みんなの財政白書あかし 2024

マンガとコラムでよくわかるお財布事情



明石市

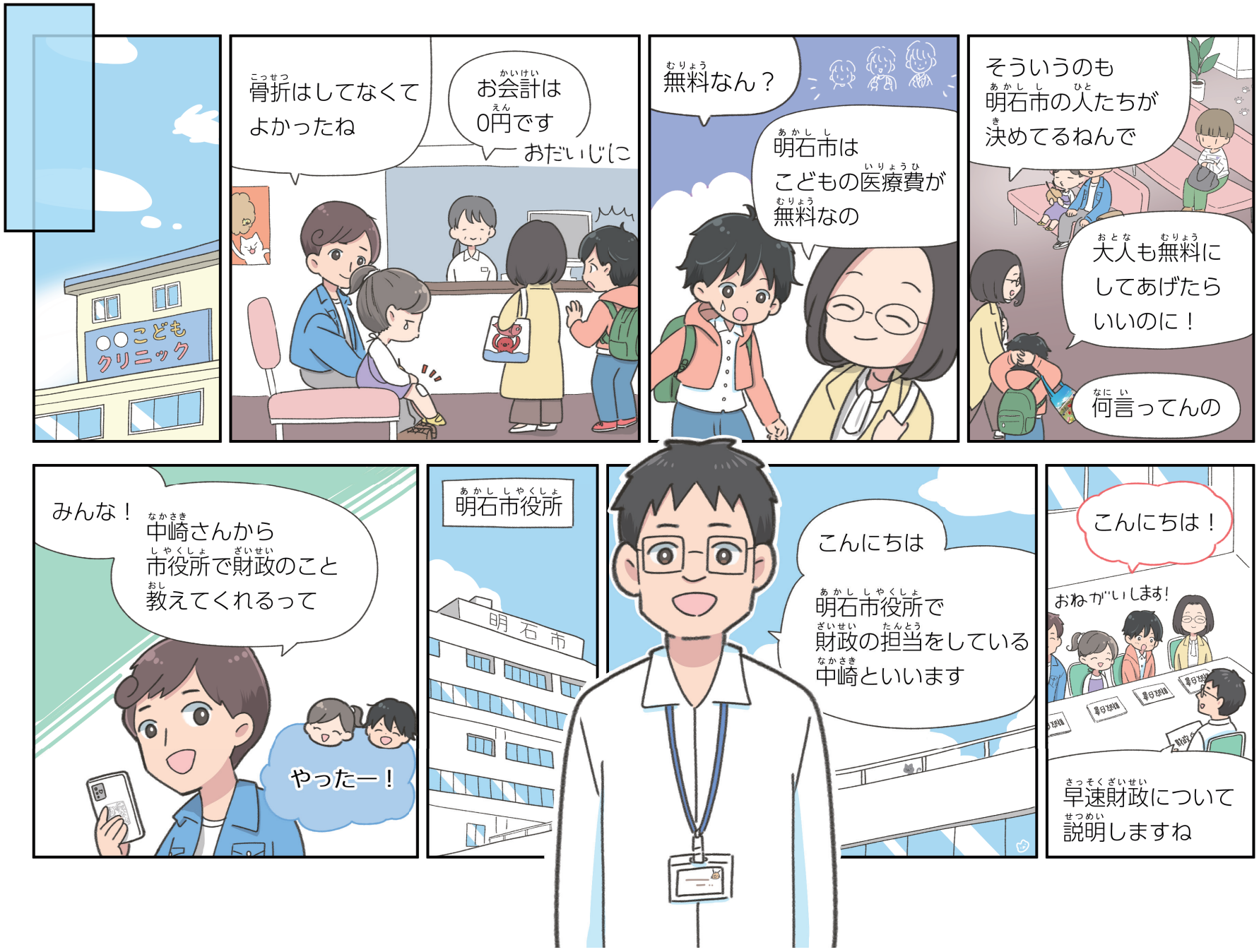
INDEX

1 明石市の財政のはなし（マンガ） …… 2
2 明石市の財政状況を見てみよう …… 8
3 市の決算（歳入・歳出）を見てみよう … 11
4 今後の明石市の財政はどうなるの？ … 24

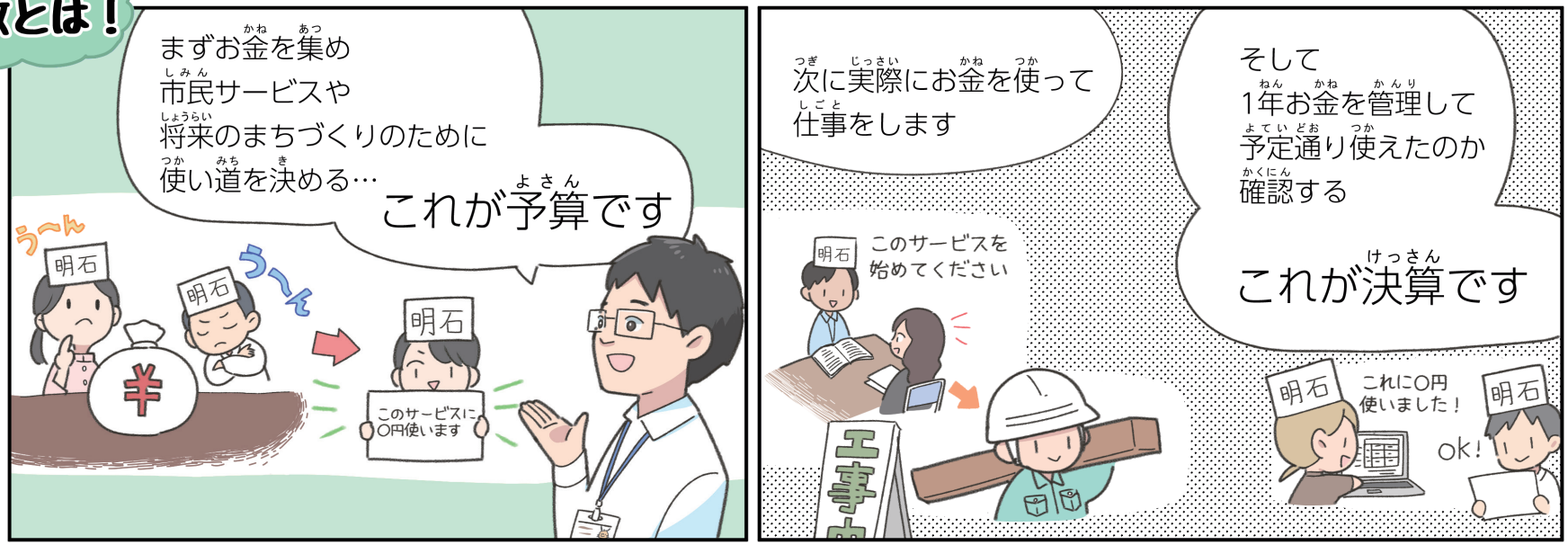
1 明石市の財政のはなし

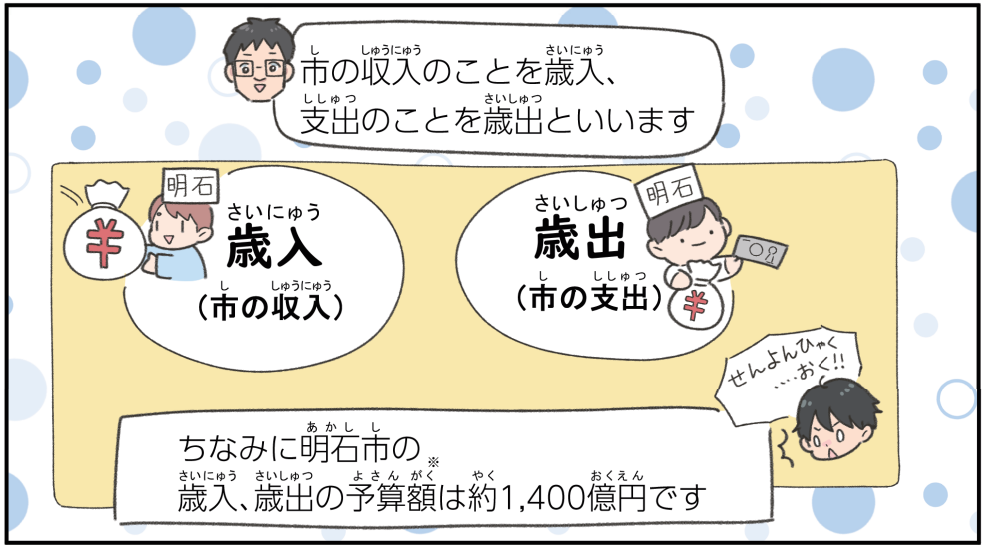


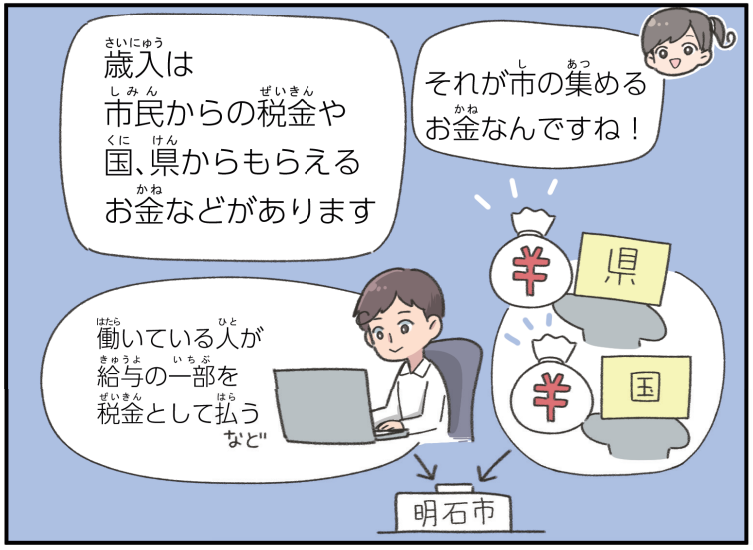

市がお金を
やりくりすることだよ
？
どういうことなん？
やり
くり
市って
どうやって
お金を稼ぐの？
お小遣い帳
付けてるとか？
ねえ
ねえ
ええっと…
中崎さんに
聞いてみる？
中崎さん？
財政に詳しい
知り合いが
市役所にいるの
明石市
中崎さん
お話
聞いてみたい！
市役所に
行ってみたい！
聞いてみて
大丈夫だったらね…
やったー！
だっ！
あっ！
べちゃ


こども
クリニック
骨折はしてなくて
よかったね
お会計は
0円です
おだいじに
無料なん？
明石市は
こどもの医療費が
無料なの
そういうのも
明石市の人たちが
決めてるねんで
大人も無料に
してあげたら
いいのに！
何言ってんの
みんな！
中崎さんから
市役所で財政のこと
教えてくれるって
やったー！
明石市役所
明石市
こんにちは
明石市役所で
財政の担当をしている
中崎といいます
こんにちは！
おねがいします！
早速財政について
説明しますね

財政とは！



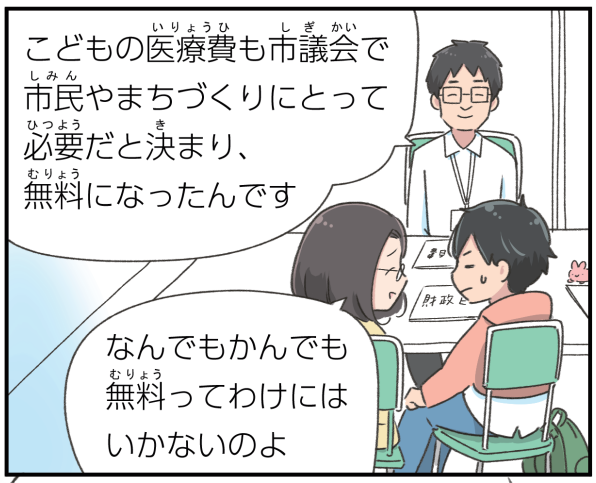


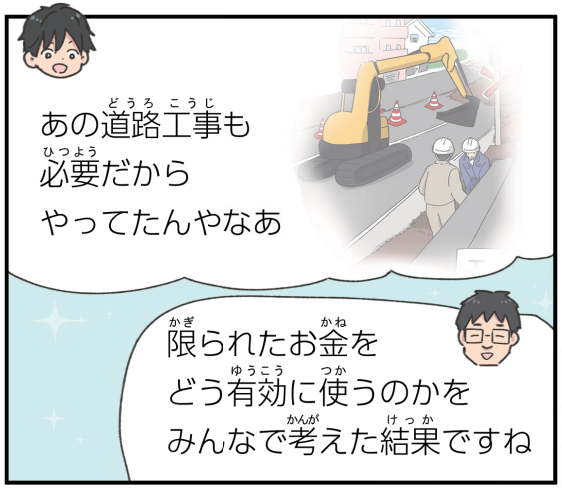


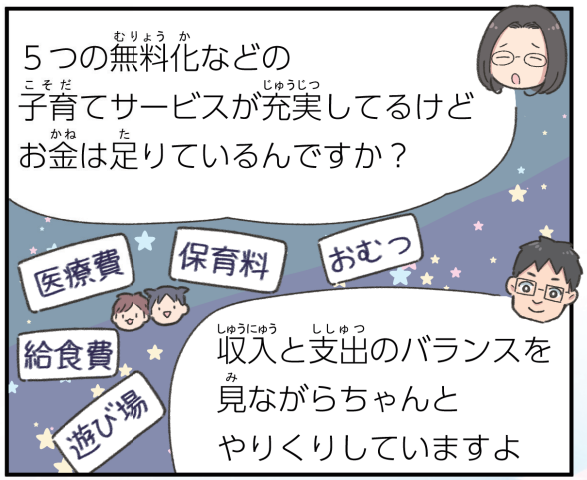
※一般会計（令和7年度）

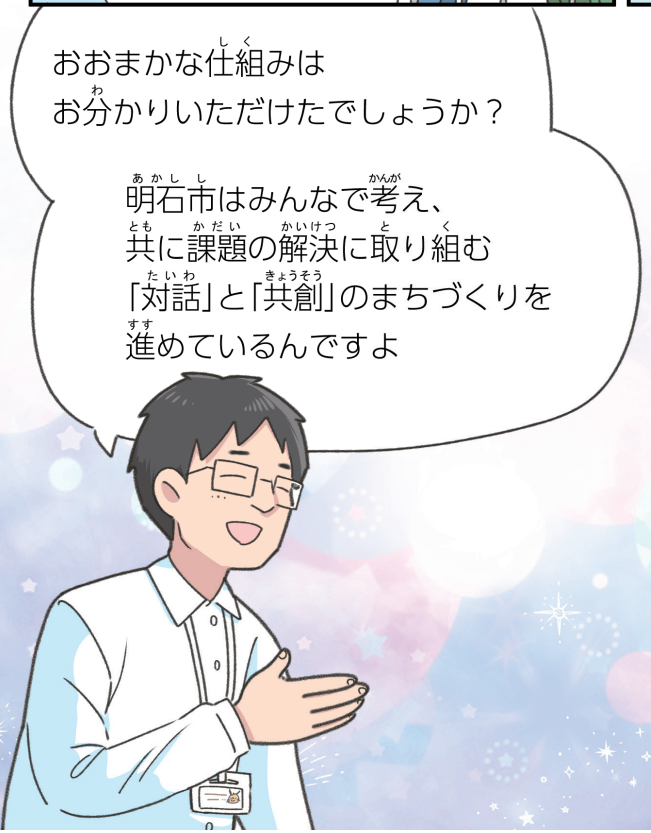

歳出は様々な市民サービスや
まちづくりに使われます
病院
こどもや
高齢者福祉
道路や公園の整備
ゴミ収集、処分
この一連の活動のことを
財政といいます
へえ〜！
財政白書
何にお金を使うかって
市役所のみんなで
決めているんですか？
市役所の中だけで
話し合うのではなく
市民の皆さんからも
直接意見を
お聴きしています
明石
市民
市民
市民
みんなのまちのことだから
みんなで一緒に
考えているんですよ
行きた〜い！
いっぱい考えます！
タウンミーティング
市民や議員※の意見、
国や県からもらえるお金の
見込みをもとに
市長が予算を提案し、
市議会で決めています
予算が正しく使われたのか
決算のチェックもしています
市議会ではみなさんが
選んだ議員が市民の生活や
まちづくりについて
しっかりと議論を
行っています

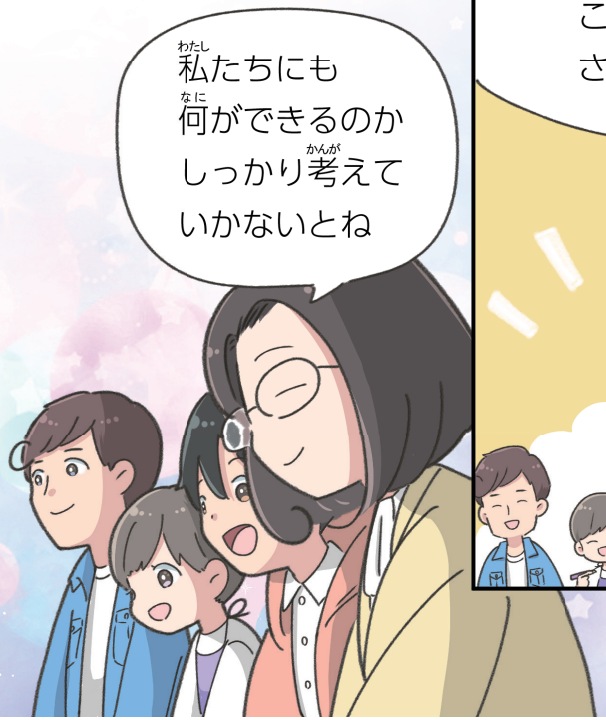
※市民の代表


こどもの医療費も市議会で
市民やまちづくりにとって
必要だと決まり、
無料になったんです
なんでもかんでも
無料ってわけには
いかないのよ


あの道路工事も
必要だから
やってたんやなあ
限られたお金を
どう有効に使うのかを
みんなで考えた結果ですね


５つの無料化などの
子育てサービスが充実してるけど
お金は足りているんですか？
医療費
保育料
おむつ
給食費
遊び場
収入と支出のバランスを
見ながらちゃんと
やりくりしていますよ


おおまかな仕組みは
お分かりいただけたでしょうか？
明石市はみんなで考え、
共に課題の解決に取り組む
「対話」と「共創」のまちづくりを
進めているんですよ


私たちにも
何ができるのか
しっかり考えて
いかないとね


ここからは財政について
さらに詳しく話していきます
はい！

2 明石市の財政状況を見てみよう①

子育て支援の充実などには、多くのお金が必要となりますが、市はこれまでどのようにやりくりしてきたのか、財政状況を見ていきましょう。

広報紙で予算や決算の記事は見かけますが・・・明石市の財政状況ってどうなんですか?



現在の財政状況は**良好**です。
その理由を説明していきますね。



もっと詳しい資料編はこちら

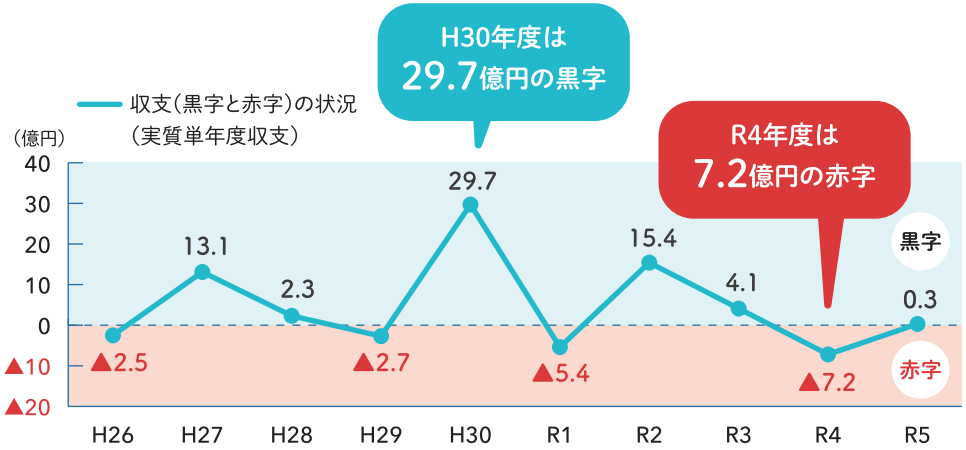
決算の状況 ▶ 資料編 P.18



会社とは違って常に黒字がいいわけではないんです。
時には市民サービス向上のために貯金を使うことも重要となります。

① 決算（黒字と赤字の状況）

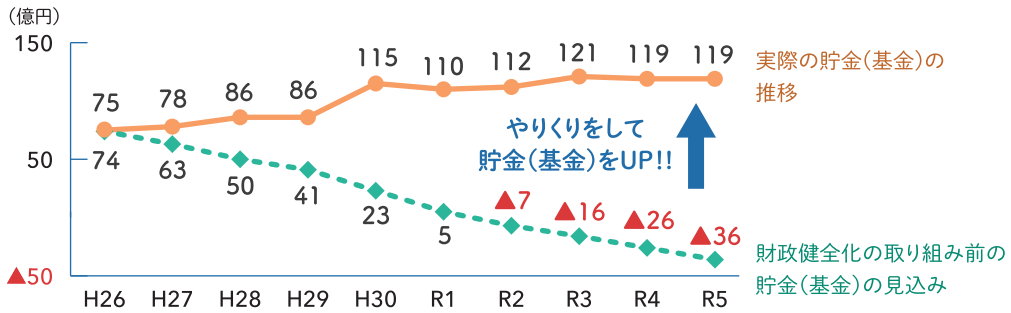
令和5年度は**黒字**になりました!



貯金（基金）の見込みと現状 ▶ 資料編 P.288

平成26年度当時の今後の見込み（緑色）では、貯金残高はマイナスとなっていました。
この10年間は、市民サービスの向上とともに財政健全化（収入の確保や支出の見直し）に取り組んできました。







財政健全化に取り組んできたことが、子育て支援などに使えるお金を確保できた一つの要因です。

削減しました!

職員の給与の見直し	↓ 64 億円
電力・ガス料金の削減	↓ 8 億円
施設照明のLED化による電気代の削減	↓ 2.5 億円/年 など

歳入の増も!

土地の売却や貸付 ↑ 67 億円



財政健全化の取り組み（H26～R5）

2 明石市の財政状況を見てみよう②

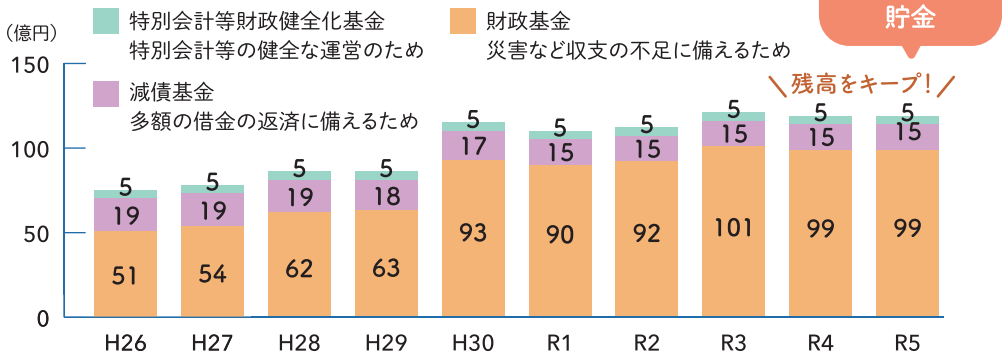
市にはどれくらいの貯金と借金があるのかを確認します。
市の貯金を「基金」、市の借金を「市債」といいます。

②貯金と借金の状況

貯金は**増加**し、借金は**減少**しています！

貯金（3つの基金）の状況

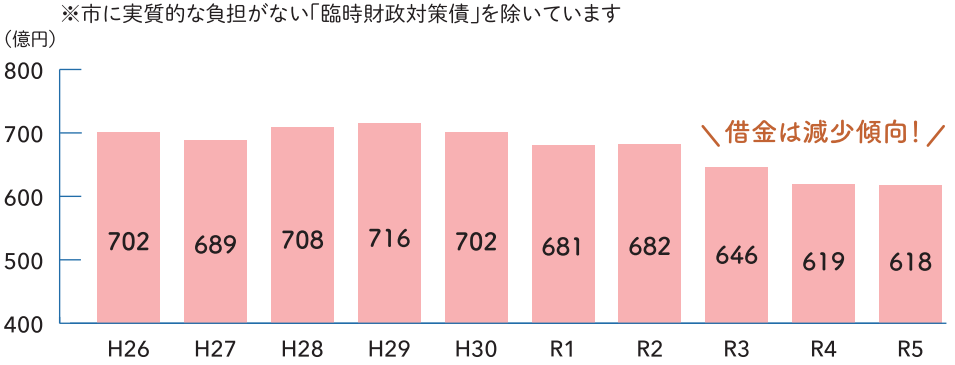
▶ 資料編 P.205



借金※の状況

▶ 資料編 P.208

※市に実質的な負担がない「臨時財政対策債」を除いています





これらの貯金は、財政健全化の取り組み（H26～R5）として、
令和5年度に70億円を確保するという目標がありました。
次の目標は、**令和15年度に100億円を確保する**ことです。

なぜ市は借金をするんですか？

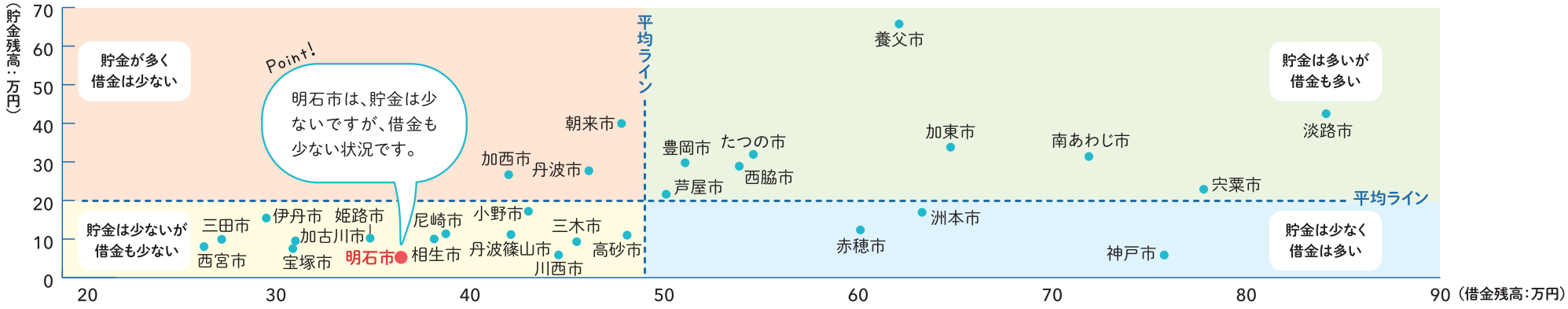


施設の整備費の全てを税金で払うと、他の市民サービスのお金が不足するからです。また、何年も利用する施設なので、建設後に利用する市民の皆さんにも公平に負担してもらうためです。

市民一人あたりの貯金と借金（他市との比較）

明石市 貯金5.1万円 借金36.4万円

県平均 貯金20.0万円 借金49.0万円



2 明石市の財政状況を見てみよう③

市の収入と借金のバランスは、財政状況を知る上で重要です。
2つの指標をもとに、市の財政状況を確認します。

③借金の現在と今後の負担状況

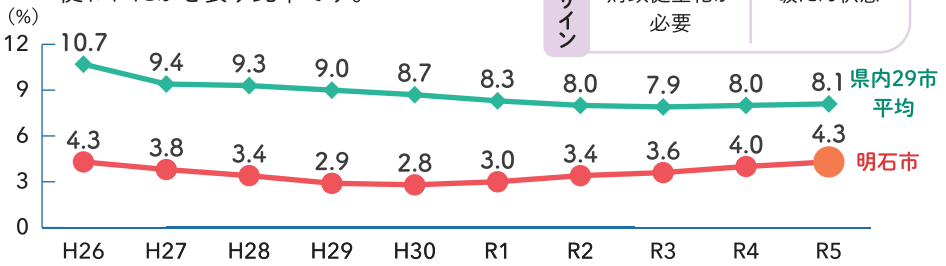
県内29市平均を下回り**良好**な状況が続いています！

実質公債費比率（R5：4.3％）

▶ 資料編 P.222～

1年間の収入に対して、何％が借金の返済に使われたかを表す比率です。

危険なサイン
- 25%以上：財政健全化が必要
- 35%以上：破たん状態

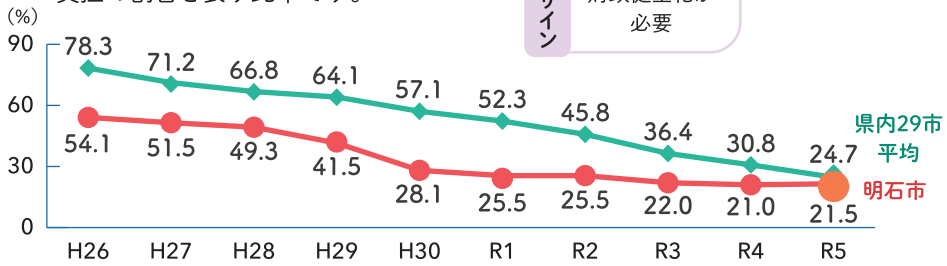


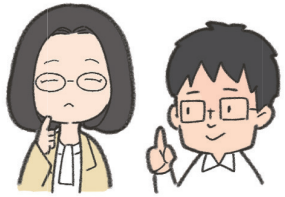
将来負担比率（R5：21.5％）

▶ 資料編 P.225～

1年間の収入に対して、借金の実質的な負担の割合を表す比率です。

危険なサイン
- 350%以上：財政健全化が必要



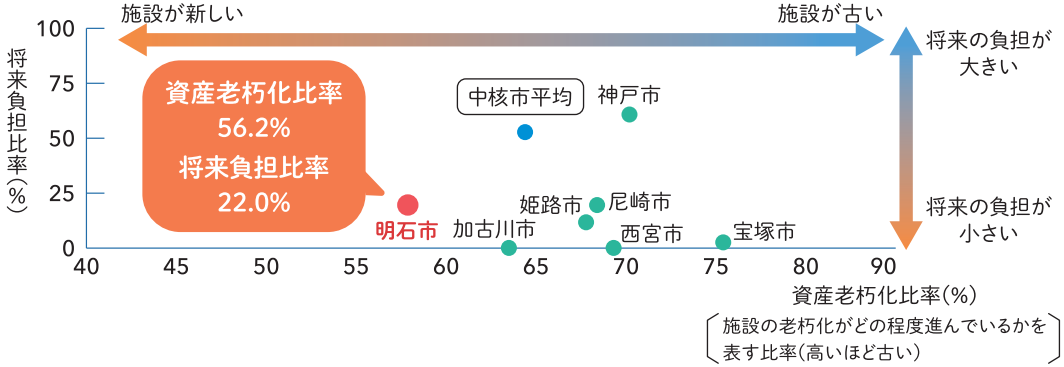


どちらの数値も、現時点では問題なさそうですね。今後はどうなんですか？

今後は、古くなった施設等の改修経費が多くなり、市の財政への影響が大きくなります。では、市の施設がどれくらい古くなっているか見てみましょう。

資産老朽化比率と将来負担比率（R4）

▶ 資料編 P.275



学校施設等の資産老朽化比率（R5）

施設グループ	比率（%）
保育所	62.8
幼稚園	69.2
小学校	59.9
中学校	60.4
明石養護学校	72.5
明石商業高等学校	57.4
小学校区コミセン	73.2
中学校区コミセン	72.7

市の平均（R5）59.6%
市の施設の中でも古いものが多い





▶ 資料編 P.271

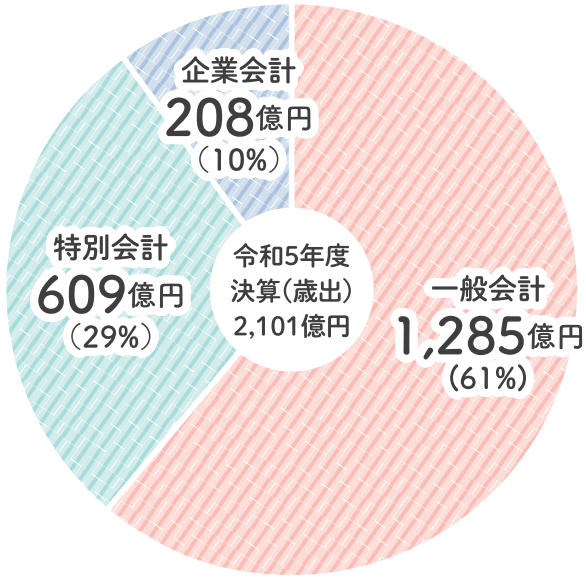
3 市の決算を見てみよう（「お財布」の中身）

市には、目的に応じて「会計（お財布）」が大きく3種類あります。



なぜ、明石市の「お財布」を3種類に分ける必要があるんですか?

使い道をはっきりさせるため、目的に応じて「お財布」を分けています。
これからの説明は、一般会計を中心に行います。



数値については、四捨五入しているため、内訳と合計が一致しない場合があります（以降のページも同様です）

一般会計

基本的な行政サービス（教育・福祉・子育て・防災・ごみ処理・消防・道路の整備など）を行う市の一番大きな会計です。
市民の皆さんに納めていただいている税金などで賄っています。

教育



子育て



防災



消防



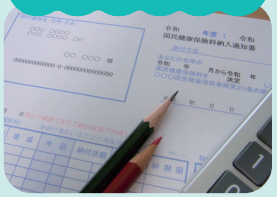
特別会計

（11会計）

▶ 資料編 P.182～

保険料など特定の収入を特定の使い道にあてるため、一般会計とは分けています。
特別会計には、病院にかかるときに必要な国民健康保険、介護サービスを受けるときに必要な介護保険などがあります。

国民健康保険



介護保険



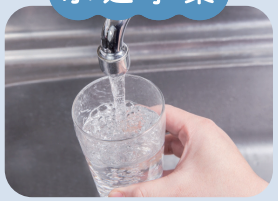
企業会計

（2会計）

▶ 資料編 P.194～

水道や下水道は、民間企業と同じように、水道料金や下水道使用料など自らの収入で運営されています。

水道事業



下水道事業



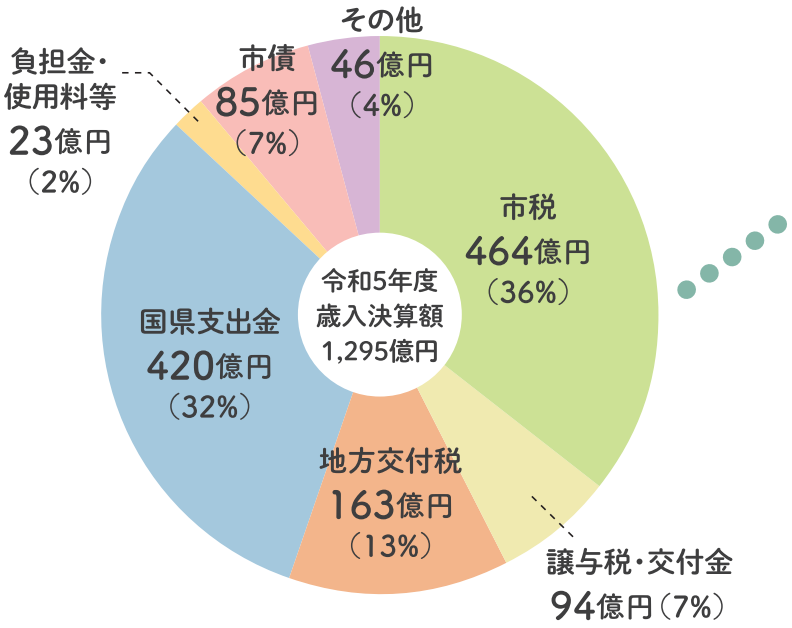
もっと詳しい資料編はこちら

3 市の決算を見てみよう（歳入①）

市の歳入にはどのような種類があり、どれくらいの金額なのかを見てみます。

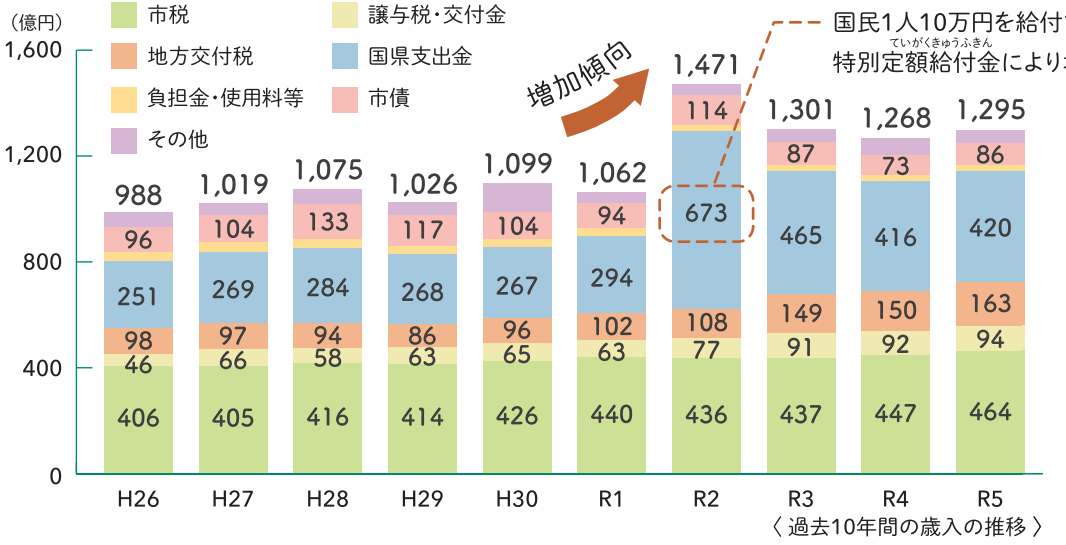
▶ 資料編 P.24～

歳入（1年間の収入）



歳入の種類	割合	内　容
市税	36%	市民の皆さんから明石市に納めていただく税金
譲与税・交付金	7%	国や県が集めた税金のうち、市に配分されるお金
地方交付税	13%	自治体の財政状況に応じて配分されるお金
国県支出金	32%	道路整備など国や県から使い道を指定して交付されるお金
負担金・使用料等	2%	保育所の保護者負担や市営住宅、駐車場の使用料や住民票などの手数料
市債	7%	公共施設整備などのために、国や金融機関から借り入れるお金
その他	4%	寄附金や前年に余ったお金、貯金を取り崩したお金など

歳入は過去 **10年間** で **約300億円増加** しています。



〈 過去10年間の歳入の推移 〉


市の歳入には税金だけじゃなくていろいろな種類があるんですね！


市税のように市が集めるお金だけでなく、国や県からのお金も使いながら財政運営をしているんですよ。
実は歳入の半分以上が国や県からのお金です。

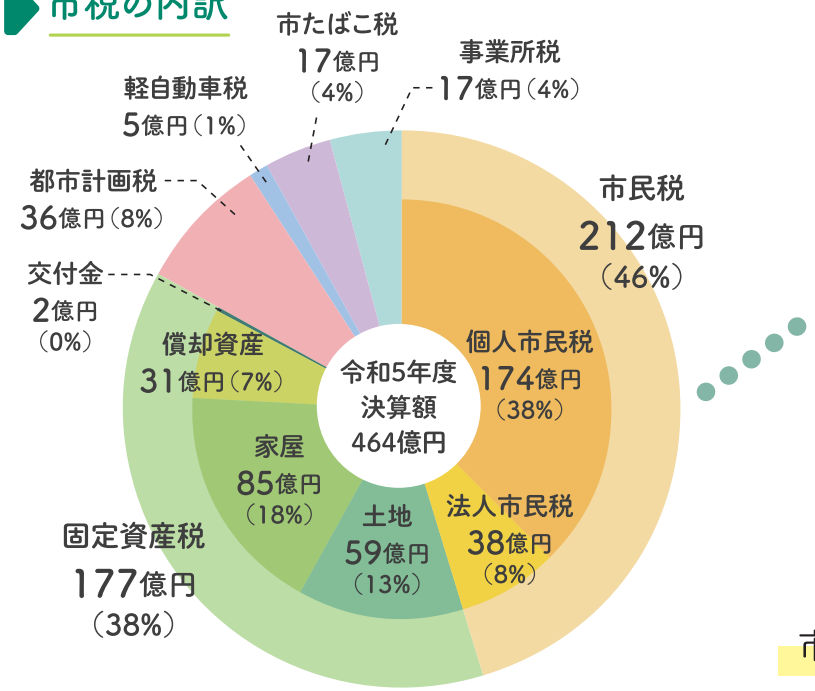

市税が最も大きな歳入です。
次のページで市税を詳しく解説しますね。

3 市の決算を見てみよう（歳入②）市税

歳入の中で最も大きな割合を占めるのは「市税」です。
市税の内訳や過去からの推移を見てみましょう。

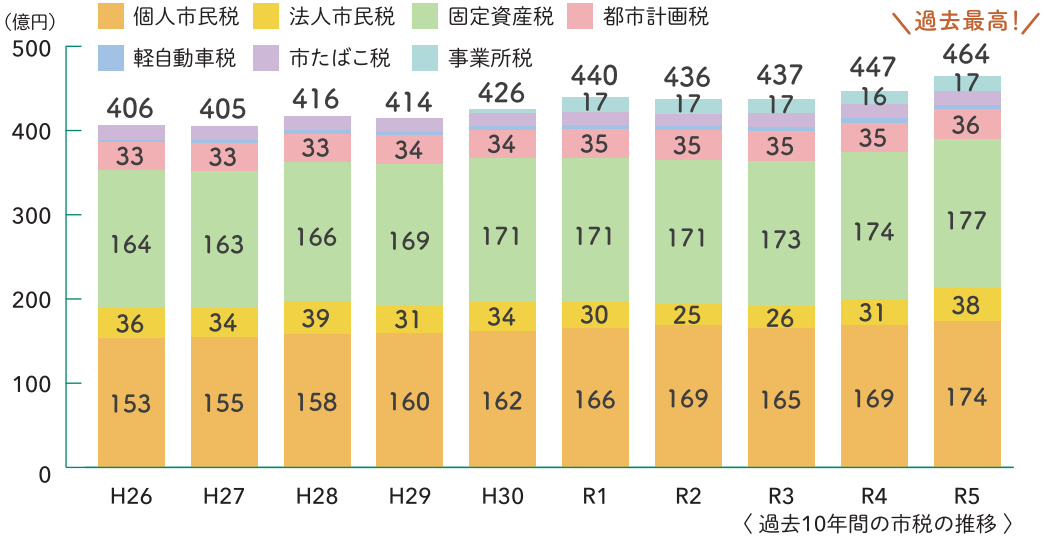
▶ 資料編 P.43～

市税の内訳



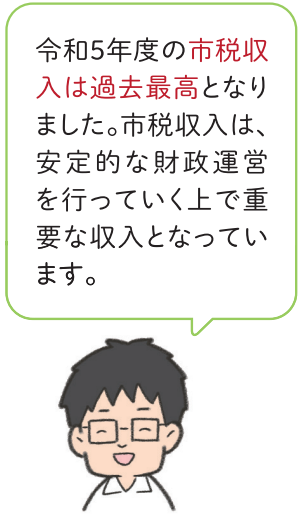
市税の種類	割合	内　容
個人市民税	38%	個人の前年の所得などに対してかかる税
法人市民税	8%	市内の会社などにかかる税
固定資産税	38%	土地・家屋・工場にある機械などの資産にかかる税
都市計画税	8%	建物を建てたり、事業や商売をする区域の土地・家屋にかかる税
軽自動車税	1%	軽自動車やオートバイなどにかかる税
市たばこ税	4%	市内の販売業者に売り渡したたばこにかかる税
事業所税	4%	市内の事業所等で事業を行う会社や個人にかかる税 人口30万人以上が条件で、平成30年度から課税開始

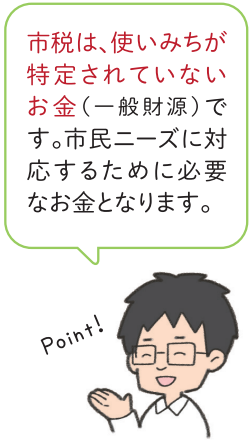
市税は過去 **10年間** で **約58億円増加** しています。



〈過去10年間の市税の推移〉







コラム1

人口と税収の関係

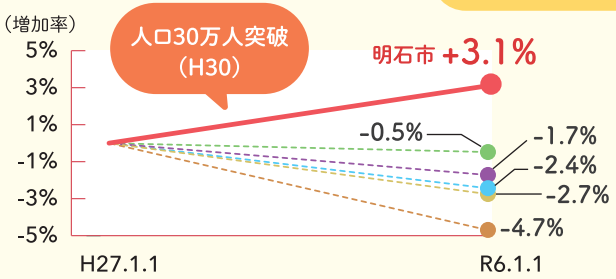
人口が増えると、市の税収は増えるの？

▶ 資料編 P.46～

正解ですが、それだけではありません。

人口の増加率（他市比較）

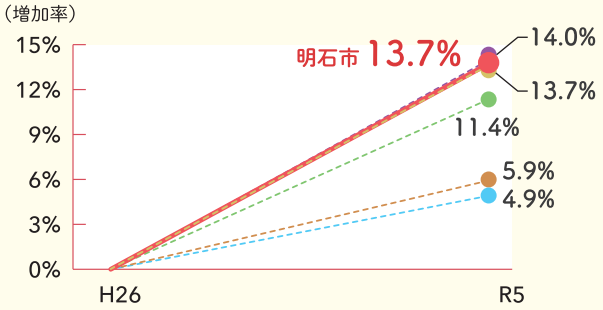
明石市のみが増加
他市はすべて減少



3グラフ共通
明石市　姫路市　尼崎市
西宮市　加古川市　宝塚市

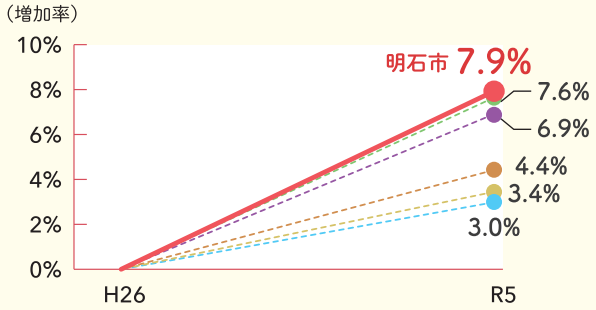
個人市民税（他市比較）

すべての市で増加



固定資産税（他市比較）

すべての市で増加





明石市は人口も税収も増えているんですよね。人口が増えると、税収は増えるんですか？



人口の増加により、納税する人が増えると、税収は増加します。
ただ、税収が増加する理由は人口の増加だけではないんですよ。



人口が減少している市でも、個人市民税・固定資産税は増加しています。

Point 1 人口以外の要因も

❶個人市民税
- 給与の増加
- 定年年齢の引き上げ
- 働く女性の増加 など

❷固定資産税
土地の価値の上昇 など

Point 2 人口増による税収増も

❶事業所税
人口30万人以上で課税（R5：17億円）

❷地方交付税
人口1人につき約10万円の増加（概算）

コラム2

ふるさと納税

ふるさと納税は、市の財政にどのように影響しているの？

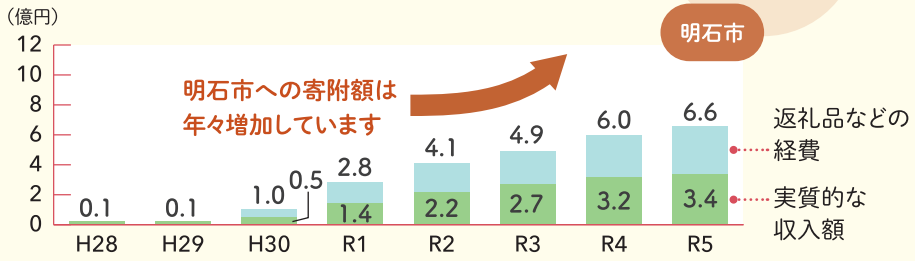
▶ 資料編 P.70,71

ふるさと納税とは？

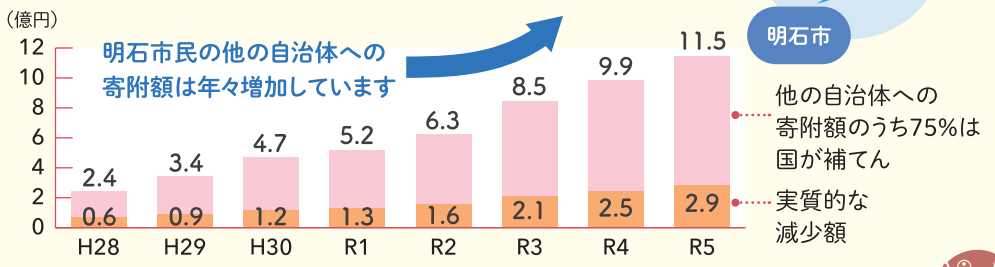
ふるさと(自治体)に対する寄附金のことです。
寄附額のうち2,000円を超える部分については、
本人の支払う住民税などから差し引かれる制度です。

明石市民が他の自治体に寄附をすると、税収は減少します。
そのため、**市が受ける寄附金を増やすことで、収支がプラスとなるように取り組んでいます。**

明石市への寄附額（歳入の増加額）



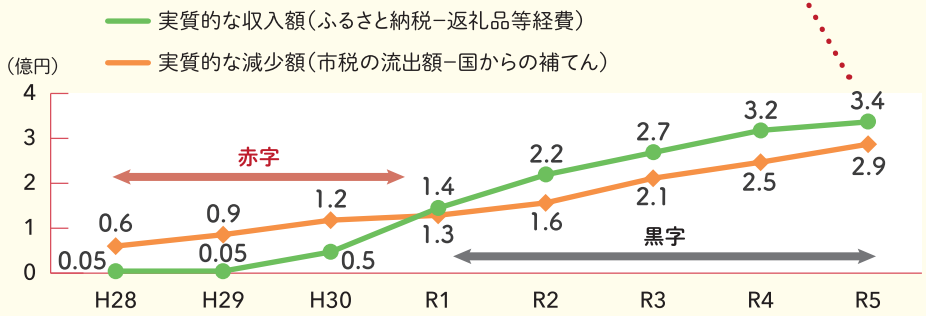
他の自治体への寄附額（歳入の減少額）



これまでの収支の推移

令和元年度からは
実質的な収支が黒字になりました。

令和5年度決算は
約5,000万円のプラスとなっています。



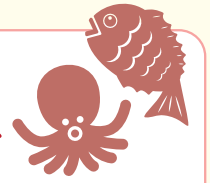
明石市民が他の自治体にふるさと納税をすると税収が減ってしまうんですね･･･。市への寄附額が増えるような取り組みは何かされているんですか？



返礼品（へんれいひん）の充実

1種類(H29)➡**542種類**(R5)**で、赤字から黒字へ**

寄附額は少しずつ増加し、実質的な収支はプラスとなっています。寄附金は、「子育て」や「やさしいまちづくり」などに活用し、さらに住みやすく、選ばれるまちになるよう取り組みを進めています。



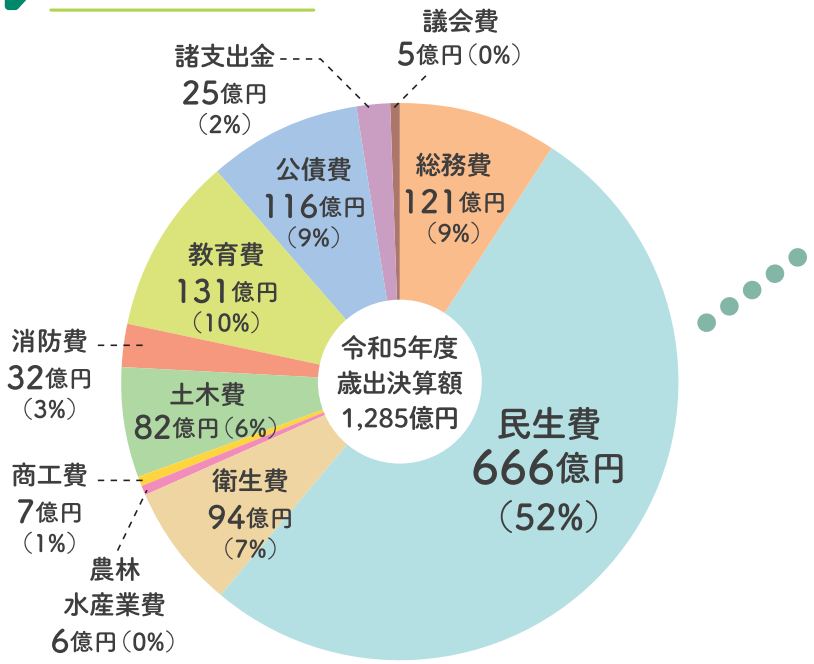


3 市の決算を見てみよう（歳出①）

市の歳出にはどのような種類があり、どれくらいの金額なのかを見てみます。

▶ 資料編 P.123～

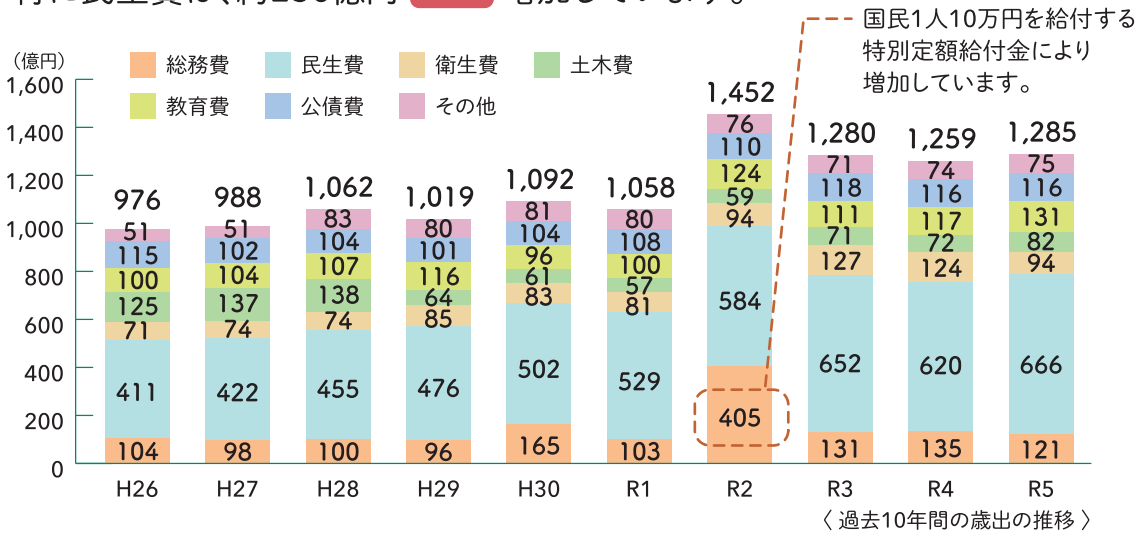
歳出（1年間の支出）



歳出項目	割合	内容
議会費	1%未満	議員の報酬や市議会の運営の経費
総務費	9%	職員の給与など市の全般的な管理事務のための経費
民生費	52%	保育所等の運営、高齢者や障害者の支援、生活保護などの経費
衛生費	7%	環境保全、ごみ処理などの経費
農林水産業費	1%未満	農林水産業の振興や普及のための経費
商工費	1%	商工業の振興や育成、商店街活性化などの経費
土木費	6%	道路や公園、インフラ整備などの経費
消防費	3%	防災、消防、救急の経費
教育費	10%	学校教育や図書館などの経費
公債費	9%	借金を返すための経費
諸支出金	2%	水道や下水道の運営費用の一部を負担する経費

歳出は過去10年間で約300億円増加しています。

特に民生費は、約250億円 1.6倍 増加しています。



〈 過去10年間の歳出の推移 〉



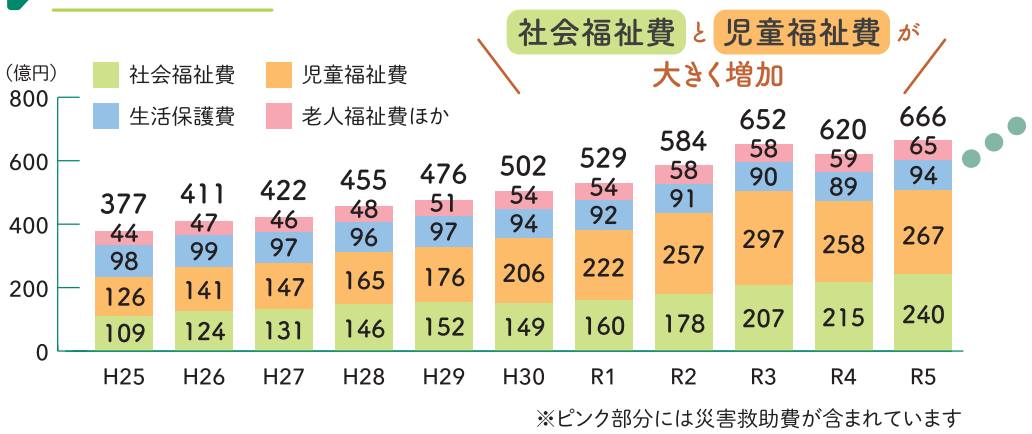


3 市の決算を見てみよう（歳出②）民生費

市の歳出の半分以上を占める「民生費」。子育て支援の経費も含まれ、財政にも大きな影響があります。

民生費の内訳

▶ 資料編 P.134～



※ピンク部分には災害救助費が含まれています

内　訳	内　容
社会福祉費	障害福祉サービスや、国民健康保険や介護保険への費用の負担など
児童福祉費	保育所等の運営・整備、子育て支援など
生活保護費	生活保護の費用
老人福祉費ほか	高齢者の医療、高齢者への支援など



私たち子どものために使われているお金について教えてください！



自分の身近なところから知ることは大切ですね。
民生費の中に「児童福祉費（じどうふくしひ）」という経費があります。児童福祉費について見ていきましょう。

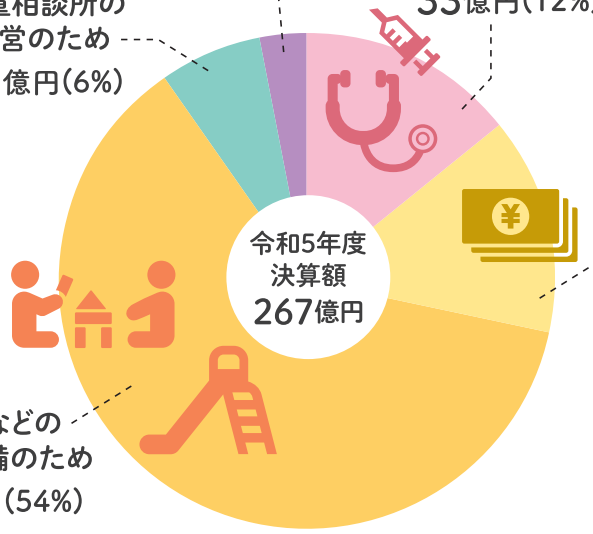
児童福祉費の内訳

▶ 資料編 P.139～

主に、子育て支援のためのお金で
平成25年度と比べて
2倍以上増加しています。



安心して子育てができるようにサービスを拡充してきたことが、児童福祉費の増加した要因です。



歳出のうち児童福祉費の割合は他市より高い水準ですが、最近はどの自治体も増加しています。

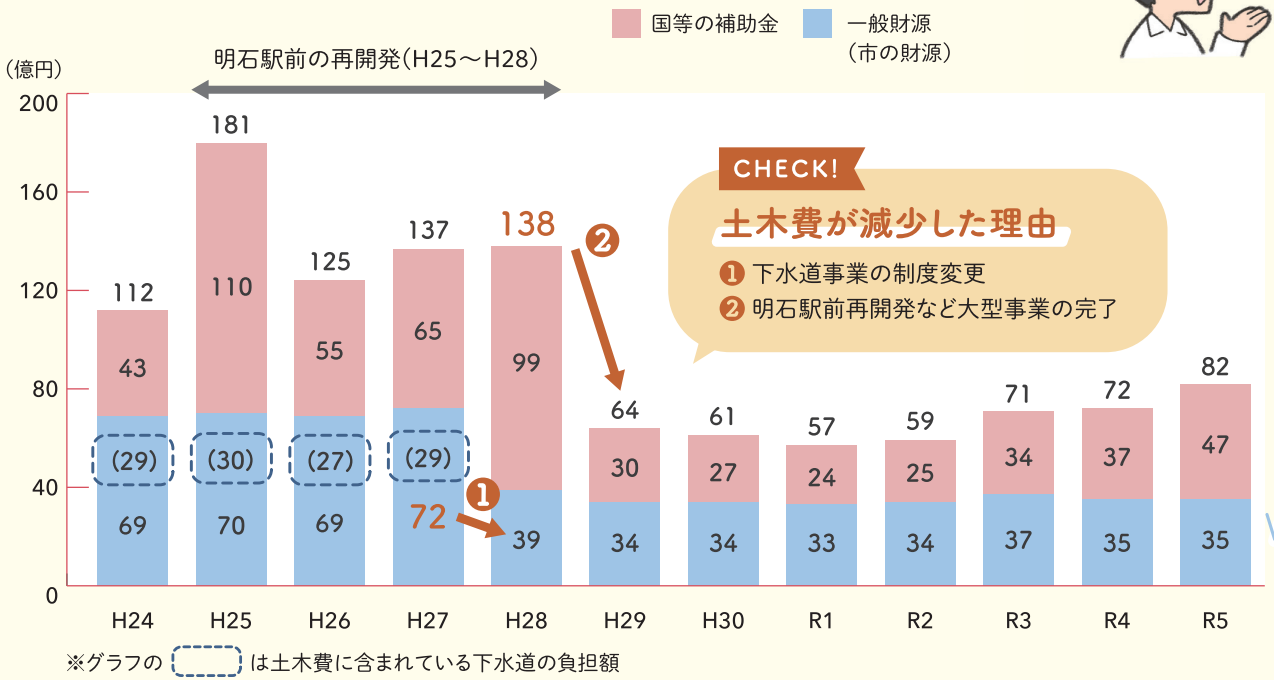


コラム3
土木費

子育て支援にお金を回すために土木費を削減したって本当？

土木費の推移 ▶ 資料編 P.159

H25：181億円 ➡ R5：82億円（△99億円） 土木費は減少



CHECK!
土木費が減少した理由
❶ 下水道事業の制度変更
❷ 明石駅前再開発など大型事業の完了

※グラフの（　）は土木費に含まれている下水道の負担額



これが理由です！

① 下水道事業が企業会計へ移行
（土木費から諸支出金へ）
約30億円の支払い科目の変更がありました。

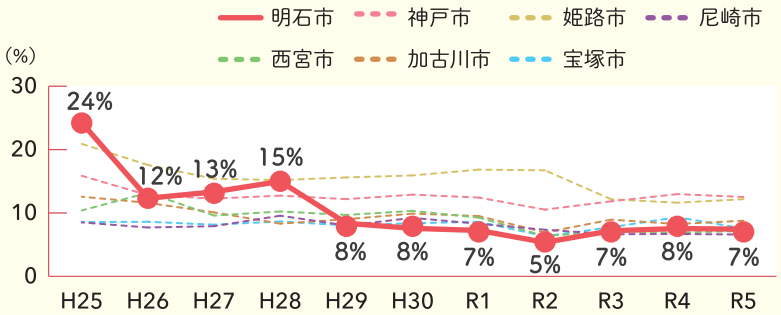
② 明石駅前再開発などの事業が完了
（H28：138 億円のうち明石駅前再開発 約73億円）

水色の部分は市の財源です。下水道事業への負担を諸支出金に科目変更したことによる減少で、市の負担が減ったわけではありません。



土木費の構成割合（他市との比較） ▶ 資料編 P.163

歳出のうち土木費が占める割合を
他市と比較しました。
明石市の土木費は、
他市と同じ水準であることが分かります。



近年、道路の陥没事故などインフラの老朽化に対する安全対策が重要性を増しています。
明石市では、インフラの安全性を確保するため、定期的な点検やこまめな補修、計画的な更新を行っています。





コラム4

予算の使いみち

市民一人あたりの予算はどのように使われたの？

市民一人あたりの歳出額

418,946円（50位）

（R5決算普通会計※）

※自治体間を比較するための会計
主に一般会計

教育費
46,504円
（11.1％）37位
中核市平均 49,209円(10.7%)
姫路市 48,329円(11.1%) 31位
尼崎市 38,853円(7.9%) 56位
西宮市 53,988円(13.2%) 17位

商工費
3,506円
（0.8％）53位
中核市平均
14,848円(3.1%)

総務費
32,035円
（7.6％）56位
中核市平均 44,356円(9.5%)
姫路市 33,496円(7.7%) 50位
尼崎市 48,670円(9.8%) 19位
西宮市 40,360円(9.9%) 32位

公債費
39,957円
（9.5％）30位
中核市平均 39,104円(8.3%)
姫路市 42,595円(9.8%) 26位
尼崎市 51,048円(10.4%) 12位
西宮市 29,710円(7.2%) 46位

消防費
10,569円
（2.5％）56位
中核市平均 12,853円
(2.8%)

民生費
219,488円
（52.3％）16位
中核市平均 202,877円(43.8%)
姫路市 188,002円(43.1%) 39位
尼崎市 262,515円(53.5%) 4位
西宮市 201,057円(49.0%) 28位

農林水産業費
1,854円
（0.5％）48位
中核市平均
6,297円(1.3%)

土木費
31,230円
（7.4％）50位
中核市平均 44,442円(9.5%)
姫路市 53,093円(12.2%) 19位
尼崎市 32,304円(6.6%) 47位
西宮市 29,355円(7.2%) 54位

衛生費
32,562円
（7.8％）54位
中核市平均 41,826円(9.0%)
姫路市 34,477円(7.9%) 50位
尼崎市 35,586円(7.3%) 42位
西宮市 37,040円(9.0%) 33位

議会費
1,745円
（0.4％）42位
中核市平均
1,933円(0.4%)

労働費
422円
（0.1％）39位
中核市平均
695円(0.1%)

図の見方

市民一人あたり金額
（歳出の構成割合）
中核市※62市の順位
（金額の高い方から）

県内中核市の情報
歳出額
中核市平均 480,757円
姫路市 454,553円(45位)
尼崎市 497,036円(21位)
西宮市 411,721円(51位)

※中核市…20万人以上で国から指定を受けた都市

コラム5

お金の使いみち①

私たちの税金は、どのようなサービスに使われているの？

日々の生活の中で、市の予算がどれくらい使われているのか、身近なものを例として紹介します。



ゴミ処理

年間 34 億円

ごみ処理や焼却（しょうきゃく）、資源物（しげんぶつ）のリサイクルの費用など

人口：306,760人（R6.1.1）

市民1人あたりに必要な経費

年間 11,082 円



国保・介護への負担

年間 68 億円

特別会計に対する一般会計からの負担

国民健康保険と介護保険

人口：306,760人（R6.1.1）

市民1人あたりに必要な経費

年間 22,152 円



高齢者への支援

年間 68 億円

医療費や敬老優待乗車券（けいろうゆうたいじょうしゃけん）交付、

インフルエンザ等の予防接種（よぼうせっしゅ）助成（じょせい）など

65歳以上人口：80,182人（R6.1.1）

65歳以上の市民1人あたりに必要な経費

年間 84,503 円



道路や橋の整備・維持管理

年間 37 億円

道路や橋の整備、維持管理の経費など

人口：306,760人（R6.1.1）

市民1人あたりに必要な経費

年間 12,215 円



公園の整備・維持管理

年間 6 億円

公園の整備、維持管理の経費など

人口：306,760人（R6.1.1）

市民1人あたりに必要な経費

年間 2,097 円



コミュニティバスの運行

年間 2 億円

Tacoバス（コミュニティバス）を運行するための補助金

乗車延べ人数：1,281,758人（R5年度）

1回あたり乗車に必要な補助金

188 円（乗車料金を除く）



消防・救急出動

年間 6 億円

消防や救急活動の経費

出動件数：17,121件（R5年度）

救急出動1回あたりに必要な経費

33,871 円



文化施設等の運営

年間 8 億円

市民会館、中崎公会堂、文化博物館、
図書館の施設の維持管理や運営経費

人口：306,760人（R6.1.1）

市民1人あたりに必要な経費

4,928 円



保育所等の運営

年間 140 億円

公立保育所や民間保育施設の運営経費など

対象園児数（月平均）：10,166人

園児1人あたりに必要な経費

年間 1,346,587 円
（保育料などは含みません）



幼稚園の運営

年間 17 億円

公立幼稚園の運営経費

対象園児数：2,635人（R5.5.1）

園児1人あたりに必要な経費

年間 627,546 円
（保育料などは含みません）



小学校の運営

年間 31 億円

学校施設の維持管理、給食、学校運営経費など

小学校児童数：17,143人（R5.5.1）

児童1人あたりに必要な経費

年間 182,286 円
（先生などの給料は含みません）



児童クラブの運営

年間 10 億円

児童クラブ運営委託の経費など

在籍児童数：3,999人（R5.4.1時点）

児童1人あたりに必要な経費

年間 240,137 円



中学校給食

年間 8 億円

うち無償化 3.5億円

無償化を含む給食の提供に必要な経費

中学校生徒数：7,634人（R5.5.1）

生徒1人あたりに必要な経費

年間 109,311 円



中学校の運営（給食を除く）

年間 10 億円

学校施設の維持管理や運営経費など

中学校生徒数：7,634人（R5.5.1）

生徒1人あたりに必要な経費

年間 128,792 円
（給食・先生などの給料は含みません）



こども医療

年間 22 億円

18歳までの医療費を無料とするために必要な経費

こどもの人数：53,304人（R6.3.31）

こども1人あたりに必要な経費

年間 40,761 円



コラム6
お金の使いみち②

一般会計から介護保険（特別会計）にいくら負担しているの？

令和5年度で 39億円負担 しています。

介護保険制度

介護保険は、介護が必要な方や介護する家族の負担を社会全体で支えることを目的につくられた制度です。

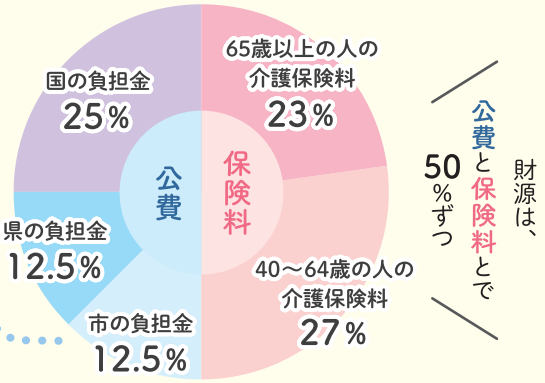
どうやって運営されているの？

40歳以上の方が納める「介護保険料」と、国・県・市が負担する「公費（税金）」で運営されています。

市（一般会計）の負担金等の推移（事務費等を含む）

H12：11億円
H20：20億円
H30：32億円
R5：39億円

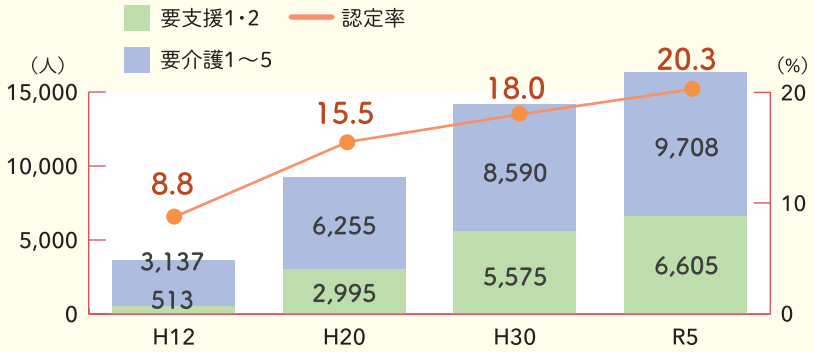
15年間で2倍に！



65歳以上の要介護認定

要介護・要支援認定者数は、R5はH12の**4.5**倍に増加

要介護…一人で日常生活を送ることが難しく、誰かの介護が必要な状態
要支援…日常生活の多くのことは自分で行えるが、多少の支援が必要な状態

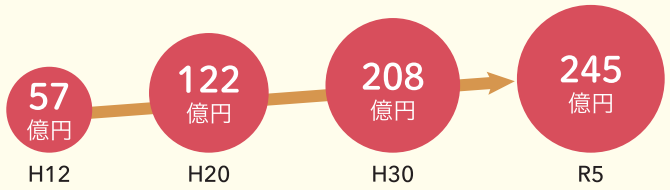


介護保険料（3年ごとに改定）

介護保険料が増加する要因

要介護認定等による利用者の増加に伴い、介護保険事業費が年々増加しているからです。

参考　年々増え続ける介護保険事業費



介護保険料は、全国平均とほぼ同じです。





保険料は少しずつ上がっていますね

介護予防のための取り組み

1. 栄養改善、口腔機能改善などの介護予防教室
2. 体操など介護予防活動を行う「自主グループ活動」
3. 高齢者等の通いの場づくりの支援　など



コラム7
家計簿

家計簿に例えてみると

一般会計の決算を月収40万円の家庭の家計簿に置き換えて説明します。



明石市の決算を家計簿に例えると

歳入

家計簿の項目（市の項目）	金額	割合
給料・手当（市税、地方交付税、国県支出金など）	36万9千円	92.3%
銀行からの借入（市債）	2万6千円	6.5%
貯金の引出しなど（前年度からの繰越、基金取り崩し）	5千円	1.2%
収入合計	40万円	100.0%

※ 収入と支出の差額は、翌月へ繰り越します。

- 食費、学費・医療費、ローン返済が毎月の支出の6割を占めています。
- 銀行からの新たな借入2万6千円に対して、ローン返済が3万6千円と、借金の返済は進んでいます。



歳出

家計簿の項目（市の項目）	金額	割合
食費（人件費）	6万2千円	15.6%
学費、医療費（扶助費）	14万7千円	37.0%
ローン返済（公債費）	3万6千円	9.0%
光熱費、生活用品費、お小遣い（物件費、補助費等）	7万5千円	19.0%
自宅の増改築や修繕、車の購入（投資的経費、維持補修費）	3万8千円	9.7%
こどもへの仕送り（繰出金）	3万6千円	9.0%
貯金（積立金、貸付金など）	3千円	0.7%
支出合計	39万7千円	100.0%

全体の6割

資産

家計簿の項目	金額
家や車、預貯金など	1,168万4千円

- 資産は多くはありませんが、借金も多くはなく、堅実な家計管理となっています。

負債

家計簿の項目	金額
ローン残高	511万3千円





4 今後の明石市の財政はどうなるの？①

これまで、市の財政状況を見てきましたが、次は、財政運営を進めていく上での今後の課題について確認していきます。

将来も市の財政状況は大丈夫なのか気になります。今後の課題はあるんですか？





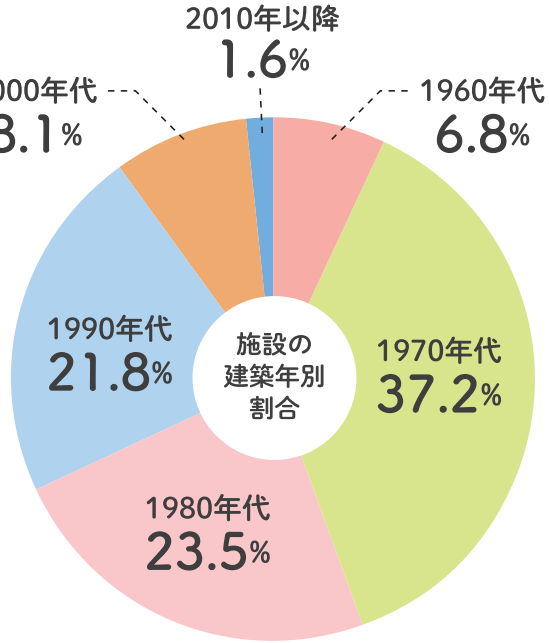
老朽化した公共施設等の整備費や、福祉や医療にかかる経費の増加など、財政状況に大きな影響があります。

①今後の課題

公共施設等の老朽化 ▶ 資料編 P.270

多くの公共施設が、建築後40年経過しており、老朽化が進行しています。





すべての公共施設等を
これまでと同じように維持することは
財政状況から難しい状況です。

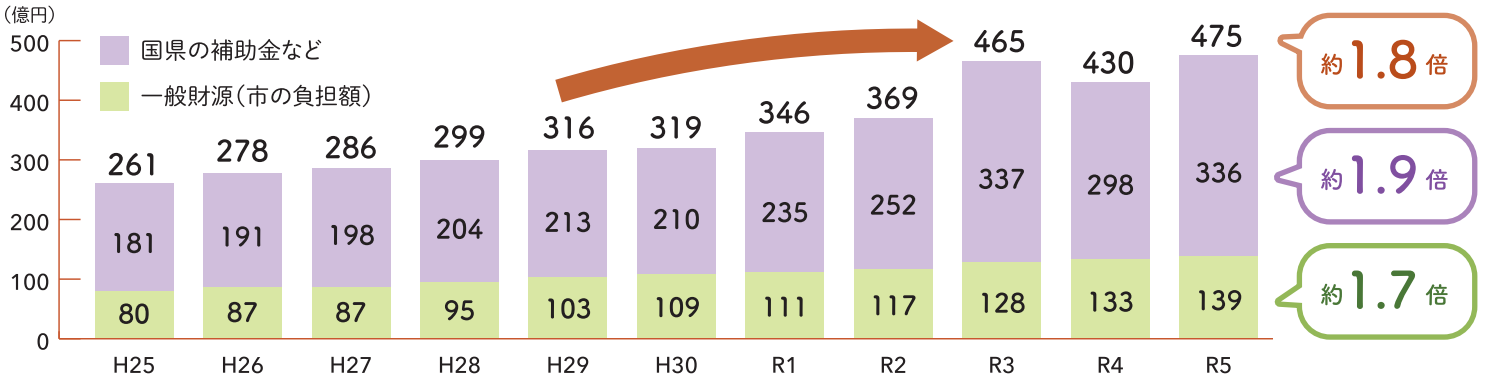
年間で財源が約23億円不足する見込み

「明石市公共施設配置適正化基本計画（追補版）」より

施設の老朽化度合いや利用状況などを把握し、今後の方針（更新・統廃合など）を定めた公共施設の計画を、市民の意見を聴きながら令和7年度に改定します。

福祉や医療などにかかる経費 ▶ 資料編 P.97

今後も、少子高齢化の影響により、市の負担は増加する見込みです。



4 今後の明石市の財政はどうなるの？②

将来も健全な財政運営を行うため、今後の財政見込みや貯金（基金）残高について、推移を見ていきましょう。

②今後の財政見込み

▶ 資料編 P.298～

（単位：億円）

年度	R6見込	R7予算	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15
歳入①	767	762	774	790	796	793	795	804	810	810
市税	449	471	473	474	478	482	482	485	488	488
地方交付税	192	181	191	196	199	199	203	209	212	212
その他	126	110	110	120	119	112	110	110	110	110
歳出②	774	770	771	781	794	794	800	808	820	819
人件費	205	198	210	200	210	200	210	200	213	209
福祉関係経費	262	265	272	276	282	288	294	300	306	312
借金の返済（公債費）	103	103	102	105	111	114	116	119	124	121
その他	204	204	187	200	191	192	180	189	177	177
収支差引額 ①-②	△7	△8	3	9	2	△1	△5	△4	△10	△9

※歳入と歳出は一般財源ベース（市税等の収入をどれだけ、市が支払うべき支出に使ったのか）で作成しています。

（単位：億円）

年度	R6見込	R7予算	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15
借金の残高見込み	1,067	1,049	1,087	1,163	1,146	1,200	1,331	1,282	1,228	1,177

収支差引額が、R11以降マイナスとなっている原因は何ですか？

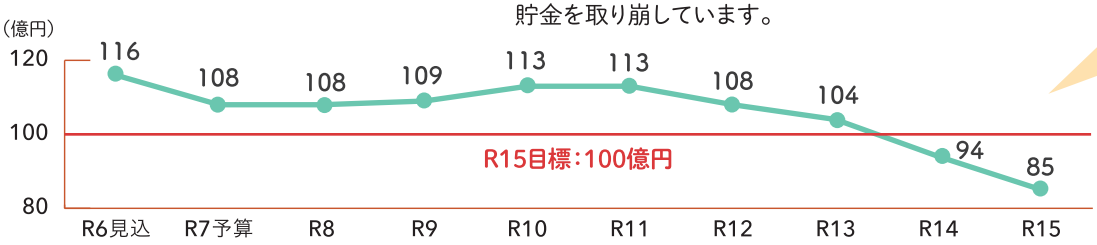


マイナスの原因は市役所新庁舎やごみ処理施設の整備に伴う借金の返済が多くなるためです。
収支を改善する取り組みもあわせて行い、R15の貯金100億円の確保を目指します。



今後の貯金（基金）の見込み

収支差引額①-②がプラスの場合は貯金をして、マイナスの場合は収支のマイナスを補うため貯金を取り崩しています。



新庁舎とごみ処理施設の借金の返済額について

市民生活や生活環境を支える両施設は、老朽化が激しく、保全費用の増大などで建替えが必要となり、市民や市議会等の意見を聞きながら、取り組みを進めています。



市役所新庁舎 外観イメージ

	費用（うち借金）	借金返済額
①新庁舎	202億円（182億円）	最大10億円/年
②新ごみ	529億円（320億円）※	最大18億円/年

※予算の上限額（実際の費用は入札額により変わります）

収支を改善するために



収支を改善する取り組みを継続的に行い、持続可能な財政運営を目指します。

歳入を増やすために

- 市税収入の確保（収納率の向上等）
- 人口の維持増加による地方交付税の確保
- ネーミングライツ（命名権）の導入など広告料収入の確保
- ふるさと納税の獲得強化
- 未活用の土地の売却、土地貸付

歳出を減らすために

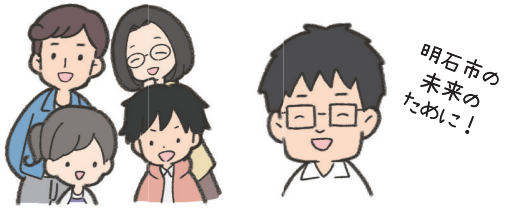
- 業務の効率化等による人件費の削減
- 公共施設の配置適正化
- 目的を達成した事業の見直し　など

4 今後の明石市の財政はどうなるの？③

市民の皆さんが安心して住み続けたいと思うまちであるためには、市の財政も持続可能であることが必要です。そのため、財政運営上の目標と取り組みを定めています。

③10年後の目標と取り組み

▶ 資料編 P.308～P.314



目標（1）

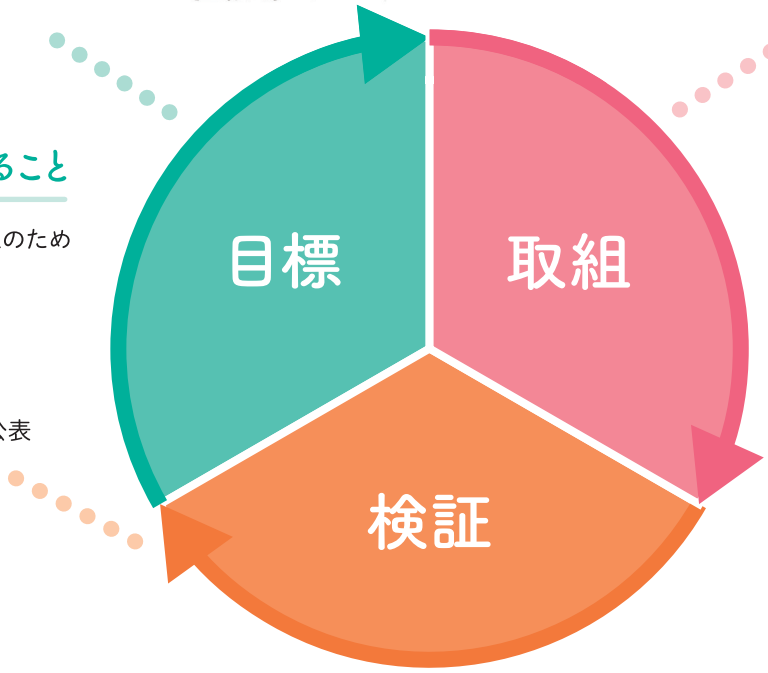
財政基金を70億円以上維持すること

地震などの災害時に必要とされる財源の確保のため

目標（2）

3基金残高の合計100億円を維持すること

災害のほか、新たな取り組みなどに必要となる財源の確保のため



検証

① 今後の収支見込みを毎年度公表
② 財政状況の検証
③ 取り組みや目標の見直し

取組（1）

未来志向の対話と共創

① 民間企業などとの連携により市の課題の解決を目指す
②「選ばれるまち」に向け、未来に向けた投資
③ 職員の挑戦を後押しできる体制づくり

取組（2）

歳入の確保

① 市税収入等の確保
② 未活用地の売却や財産の貸付
③ 広告料収入やふるさと納税など財源の確保

取組（3）

持続可能な財政構造の確立

① 公共施設の配置適正化による将来的な負担の縮小
② 貯金（基金）の積み増しなど、今後の財政運営への備え
③ デジタル技術の活用、選択と集中、スクラップ・アンド・ビルドの徹底

明石市の財政状況の説明は理解できましたか？これからも、市の財政に関心を持ってくださいね。





今日は、市の財政についてたくさん教えてくれてありがとうございます！私たちも市の財政のためにできることから取り組んでいきたいと思います！

今後も持続可能な財政運営に向けた取り組みを進めていきます。
毎年度、公表します財政状況をご覧ください。

コラム8

明石の財政のために

※タウンミーティングや検討会などを通じて、市民の皆さんから実際にいただいたご意見をまとめています。

私たちにも何かできることってあるのかな?

市の財政に興味を持って調べる

市議会を傍聴する

ごみ減量!ごみ分別!

明石の良いところをSNSにアップする

学校のものや図書館の本、公園の遊具などを大切に使う

タウンミーティングや市民参加型のイベント、アンケートに積極的に参加して情報を得る

地域の清掃活動やボランティアに参加する

地域活性化のために明石市内のお店やサービスを利用する

地元でおいしい飲食店を見つけたらみんなに共有する

地域コミュニティや高年クラブの活性化

地産地消!明石の野菜や魚を食べる

学校や地域への出前講座に参加する



広告



CM放映中
日本テレビ「真相報道バンキシャ!」毎週日曜日よる6:00

日本管財株式会社
https://www.nkanzai.co.jp

＜お問い合わせ＞
本社 TEL：03-5299-0850（代表）／本店 TEL：0798-35-2200（代表） 受付時間：9:00～18:00（土日・祝日を除く）
●本社所在地：〒103-0027 東京都中央区日本橋2-1-10 柳屋ビルディング ●本店所在地：〒662-8588 兵庫県西宮市六湛寺町9-16

まごころこめておつきあい
サカイ引越センター

引越一筋 54年
おかげさまで11年連続 No.1
お客様の想い出が詰まったご家財を
大切に新しいスタートの地へ届けます
まごころこめて

WEB でお見積依頼
二次元コードから
お見積ご依頼ください
特別優待コード「489863」
をご入力してください

お電話でお見積依頼
0120-70-1141
受付時間：9時～19時（年末年始除く）

新たな旅立ちに、
心を込めて お手伝い
富士建設工業株式会社
〒950-3102
新潟県新潟市北区島見町3307番地16

みんなの財政白書あかし2024
発行／明石市総務局財務室財務担当
〒673-8686 明石市中崎1丁目5-1
電話：078-918-5011 FAX：078-918-5125
E-mail：zaisei@city.akashi.lg.jp